

# 指定管理者候補者の選定結果について (平成18年度～平成20年度分)

## 1 対象施設

青森県営浅虫水族館（青森市大字浅虫字馬場山1—25）

## 2 指定管理者の候補者名

青森水族館管理株式会社  
（青森市大字油川字岡田110—37）

## 3 選定理由

青森県営浅虫水族館指定管理者審査委員会の審査の結果、青森水族館管理株式会社が指定管理者として最も優れていると評価されたため、当該団体を指定管理者候補者とする。

### 候補者の第一順位者の評価内容

- ・ 中心となる事業に、中学生の職場体験、高校生のインターンシップ、学習交流専門員制度の導入等、これからの青森県民への社会教育的機能等の様々なニーズに偏りなく応える事業を提案している。
- ・ 幅広い営業活動による、県内外のみならず、北東アジアをはじめ、海外からの誘客促進にも目を向けている。
- ・ 事業計画は実現可能性が高いが、収支計画は、更なる努力が望まれる。
- ・ 事業計画に沿った管理運営をするにあたって、これまでの運営実績からも安定的な運営が見込まれる。
- ・ 施設の修繕が計画的かつ現実的で平準化された効率的な維持管理が見込まれる。

## 4 申請者数

3団体

## 5 選定の方法

### (1) 審査基準及び配点

審査基準	配点
(1) 管理運営の基本方針	30
(2) 組織人員	15
(3) 施設の効用の最大限の発揮	30
(4) 事業の実施計画	40
(5) 利用ニーズの把握	10
(6) 水族館の収支計画	20
(7) 施設・設備の維持管理計画	10
(8) 個人情報の保護	5
(9) 利用者の安全対策	10
(10) 県内産業・雇用への配慮	20
(11) 総合評価	10
(合計)	200

### (2) 審査方法

審査委員会において、審査基準に基づき、書類審査及びプレゼンテーションによる審査を行った。

### (3) 審査委員

委員長 加藤 秀生（東北大学大学院理学研究科附属浅虫海洋生物学研究センター 教授）

委員 北村 真夕美（㈱青森経営研究所 代表取締役社長）

委員 小笠原 正典（青森市立鶴ヶ坂小学校 校長）

委員 畑谷 秀一（㈱東急観光青森支店 支店長）

委員 本多 信雄（青森県文化観光部 次長）

委員 鈴木 英生（青森県公営企業局 局長）

### (4) 審査の経過

平成17年5月24日 第1回審査委員会（審査基準等の検討）

平成17年6月10日 第2回審査委員会（審査基準等の決定）

平成17年9月17日 第3回審査委員会（プレゼンテーション及び審査）